

茅ヶ崎おやこ劇場 第251回例会 (高学年)

人形劇団 **むすび座**



鬼ヶ島と呼ばれた島

この作品は韓国と日本の歴史を学んだ鹿児島の子ども劇場の中高生との交流の中で生まれました。

1月 21 日(水)

18:00開場 18:30開演 会場:茅ヶ崎市民文化会館 小ホール

茅ヶ崎おやこ劇場 0467-85-3880 【090-6934-9147】

茅ヶ崎おやこ劇場は、すぐれた舞台芸術等の文化を通して、
子どもたちの心を豊かに育んでいきたいと願う親たちが集い

1983年に創立された会員制の

「子育ての会」です。

あらすじ 昔々のことだからあったかなかったかわからないが、なかったこともあったことにして聞いてくれ。昔々、「この島」にはトッケビが住んでいた。トッケビは姿は見えない、島に吹く風のような存在だ。おばあさんも島民たちも、トッケビと一緒に穏やかな島の生活を送っていた。だがある時、海の向こうから桃の旗を掲げた見知らぬ舟がこの島めがけてやって来た。その舟には、犬とさるときじが乗っていて、この島を「鬼ヶ島」と呼んだ…。鬼退治に出かけた犬とさるはおばあさんを鬼だと思い襲いかかろうとするが、川に落ちておばあさんに助けられ、この島に鬼がいないことを知る。きじは桃太郎の名を歴史に残すために、1個食べれば1日働けるというきびだんごで島民をだまし儲け話を持ち掛ける。助け合って暮らしていた島民とおばあさんの関係はくずれていく。おばあさんは、犬はトッケビは、どうなってしまうのだろう。鬼のいない鬼ヶ島で繰り広げられるもう一つの桃太郎伝説のはじまり、はじまり…。

① 出会いの大切さ～人は人から影響を受けて変化していく～

大がおばあさんとの交流により変化していったように、子どもの周りにいる人がどのような価値観を持ち何を大切にしているか。その影響は大きい。

② 姿かたちを見る人にゆだねる『人形劇の新境地』

やわらかい心を持った大人にだけ見えるトッケビの姿。大きな間違いを犯してしまう我々が、どうすればそうならないでいられるかを想像力を通して考えあえる作品。

③ 自分で考え、仲間と話し合い、真実を見極めることの大切さ

SNSのフェイクニュースなど情報の多い現在、何が本当か見極めるのは難しいが、子どもたちには真実を見出す力を持ってほしいと選んだ作品。

④ 人と人とかかわりあえる未来社会をどう作っていくのか考えあえる作品

文化や習慣の違いをこえて分かり合い、共に生きていける社会はどうしたら作れるのか考えあいたい。

舞台芸術・演劇や音楽などの文化は、子ども達の感性を豊かに耕し、生きる力を育てます

生の舞台の感動で、心豊かな子育てを！ 茅ヶ崎おやこ劇場は、生の舞台芸術を観ることを通して、子どもたちの健全な発達成長をつくる、会員制の子育ての会です。茅ヶ崎市・寒川町の親、先生、青年たちが力を合わせ、プロの劇団や音楽家が作る本物の舞台芸術を、年間を通して定期的に届けています。おやこ劇場は、異年齢の子ども集団づくりや、地域でのつながりを大切にしています。会員は地域で「サークル」をつくり、子育ての仲間として楽しく活動しています。

いつでも、だれでも入会できます。あなたも地域のサークルと一緒に子育てしませんか。

〇おやこ劇場に入会するには…？

低学年→3歳から小学校3年生までの親子

高学年→小学校4年生以上の親子、および青年（高校生以上）会費

月会費（3歳から）ひとり1300円入会金200円

□会費は前納制です。入会月のみ2か月分前納

（1300×2か月+入会金=入会はひとり2800円）となります。

□会費は入場料ではなく、豊かな文化を届けるための活動運営費です。

□事前に入会手続きが必要です。いつでも説明会をしています。

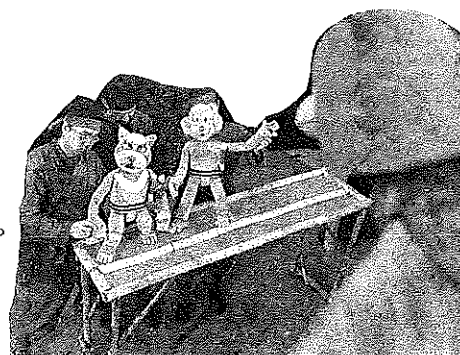
下記連絡先までお問い合わせください。

□おやこ劇場は、会員が会費を出し合うことによって運営している

非営利の団体です。営利団体・政党の下部団体・宗教団体ではありません。

お問い合わせ：茅ヶ崎おやこ劇場 茅ヶ崎市共恵1-4-4 ピュア共恵B103

TEL&FAX 0467-85-3880/090-6934-9147 /hanpen.cheese.43128@gmail.com



事前交流会のお知らせ

11月13日 19時～21時

青少年会館 和室

人形劇団むすび座の制作の吉田さんをお迎えして作品の魅力をたっぷりお話しします。未会員の方もぜひ！

未会員の方もぜひ！

これからの茅ヶ崎おやこ劇場 予定

★「のぶくんのおまつり玉手箱」

2026年2月 民族歌舞団 荒馬座

★「パンプキン」2026年4月28日 東京芸術座

☆ 5月おやこまつり（創造例会）

☆ 7月おやこキャンプ

☆ 8月子どもキャンプ